

令和7年7月31日 09時30分現在

令和7年7月30日(水)津波警報発令に伴う対応状況（第6報）

1 経過

- 8時37分 津波注意報発表 到達予想時刻11時30分 高さ1m
市から同報無線、防災メール等により注意喚起
- 9時40分 津波警報に切り替え 到達予想時刻11時30分 高さ3m
- 9時40分 災害対策本部を設置。津波浸水想定区域について避難指示を発表
市から同報無線、防災メール等により避難指示を发出
- 17時00分 避難指示区域を一部縮小。別添の区域については、避難指示を継続
- 18時30分 津波警報が津波注意報に切り替わったため、避難指示を解除

2 避難状況

- 9時40分 警報発表に伴い、沿岸部の要避難地区21地区（40, 400世帯、91, 130人）に避難指示発表
 - 駿河区 7地区（中島、大里東、宮竹、大谷、久能、川原、長田南）
 - 清水区 14地区（辻、江尻、入江、浜田、岡、清水、不二見、駒越、折戸、三保、袖師、興津、蒲原、由比）

7月31日 8時30分現在の避難状況（避難者なし）

・避難所

駿河区：避難者なし（避難所はすべて閉鎖済み）

清水区：避難者なし（避難所はすべて閉鎖済み）

・帰宅困難者向け避難所（避難者なし）

・森下小学校 （7月31日 5時5分閉鎖）

・江尻生涯学習交流館（7月30日 19時46分閉鎖）

・浜田生涯学習交流館（7月31日 8時15分閉鎖）

避難指示解除後、清水庁舎に避難していた3名を浜田生涯学習交流館に誘導、その後、全員退去

3 これまでの対応状況

（消防局）

- ・警防第1態勢 警防本部設置 署隊運用中、注意報発表と同時に広報活動開始

警報発表に伴い、消防車両による避難の呼びかけ、車両マイクを使い避難を指示、
10時25分完了

- ・海岸付近で避難誘導を継続
- ・消防車両による避難の呼びかけは、海岸線を巡回し、車両マイクを使い避難を指示（11時まで）
- ・消防ヘリコプターは、11時25分に離陸し、海岸線の避難施設を巡視し、海岸線に人がいないことを確認。津波避難タワー等への避難者については、熱中症を避けるため屋根のある場所へ避難場所を変更するよう注意喚起を呼びかけ
- ・消防ヘリコプターから目視で確認した結果、被害は発生していないことを確認

（建設局）

- ・沿岸部国道150号、149号 道路表示板で注意喚起。10時に通行止め、その後、18時45分通行止め解除
- ・静岡国道事務所 国道1号 11時15分に通行止め、その後、19時30分に通行止め解除
- ・ネクスコ（新東名・東名高速道路） 通行止めなし
- ・丸子・大谷川・浜川・常念川水門は一時全閉、その後、18時45分開門

（都市局）

【市営プール】

7月30日

- ・大浜公園プール 9時40分営業中止、10時20分来園者の避難完了
- ・用宗公園プール 9時50分避難完了
- ・下川原公園プール 10時50分避難完了
- ・清見潟公園プール（横砂） 9時50分避難完了
- ・興津中町プール 9時50分避難完了
- ・八木間六本松プール 9時50分避難完了

7月31日

・プール（大浜公園、用宗、下川原、清見潟（横砂）、興津中町、八木間六本松）は営業中止（津波注意報が継続中のため）

【市営住宅】

- ・津波災害警戒区域内の市営住宅5団地（清水折戸北・清水折戸西・清水横砂・清水

興津東西・清水三光町) は一時垂直避難し、その後、全員帰宅

【交通機関】

7月30日

- ・ 静鉄ジャストライン (バス) (13時 静鉄ジャストラインに確認)
影響範囲が分からなかったため、一度、全線で運行を止めた。
今後は、沿岸部を除き帰宅ラッシュに間に合うよう復旧を検討している。
- ・ 自主運行バス ゆいばす、由比蒲原病院線 10時45分から運休
- ・ 静岡鉄道 (13時15分 静岡鉄道に確認)
影響範囲が分からなかったため、一度、運行を止めた。
新静岡駅から桜橋駅までの間は、帰宅ラッシュに間に合うよう復旧を計画している。
新静岡駅～桜橋駅間の折り返し運転を14時から15分間隔で運転再開
警報から注意報に変わった場合、全区間運転再開に向けて準備を進める。
20時20分にて全区間 (新静岡駅～新清水駅間) 10分間隔で運転再開
- ・ JR 東海道線 (東京～豊橋) (13時20分 JR 東海静岡支社総務課に確認)
静岡市の避難指示が解除されたら、その地域の運行再開の検討を行うとのこと。その後17時49分 富士駅～用宗駅間 運転再開
- ・ 東海道新幹線：運行中
- ・ その他 ふじさん駿河湾フェリー、富士山清水港区クルーズ 運休中

7月31日

- ・ 静鉄ジャストライン (バス) 始発から通常どおり運行
- ・ 自主運行バス (ゆいばす、由比蒲原病院線) 始発から通常どおり運行
- ・ 静岡鉄道 始発から通常どおり運行
- ・ JR 東海道線 始発から通常どおり運行
- ・ 東海道新幹線：運行中
- ・ その他 ふじさん駿河湾フェリー (機関整備のため運休)

(駿河区役所)

- ・ 地区支部開設(7地区) → 全て閉鎖
- ・ 被害情報なし、消防と連携して住民避難を支援

(清水区役所)

- ・ 地区支部開設(14地区) → 全て閉鎖

・清水庁舎来庁者・職員は2階以上へ避難誘導、156人がふれあいホールに一時避難、その後153人が退去、残り3人が浜田生涯学習交流館に一時避難。その後、全員退去。

(経済局)

7月30日

・広野海岸公園	閉鎖継続中、警報発表で職員撤収
・用宗海岸陸閘	閉鎖、市民誘導対応
・漁協	漁船（用宗54隻、由比24隻）はいずれも操業終了、帰港済み
・ドリームプラザ	営業中止
・河岸の市	休館日
・日の出ターミナル	運用中止、岸壁には目視で人がいないこと確認
・清水テルサ	警報発表で47人（市民・職員）が5階以上で一時避難、その後全員退去
・ま・あ・る	休館日
・海上保安庁	一次警戒態勢 船舶に対して安全確保の勧告を実施
・清水港クルーズ	運行見合わせ
・清水マリビル	7階12人が一時避難、その後全員退去
・フェルケール博物館	浪漫館14階に一時避難。その後全員退去
・クルーズ船	寄港予定なし

7月31日

・広野海岸公園	閉鎖継続中
・用宗海岸陸閘	閉鎖継続中
・漁協	由比 操業中 用宗 操業中
・ドリームプラザ	通常営業
・河岸の市	通常営業
・日の出ターミナル	通常営業
・清水テルサ	通常営業
・ま・あ・る	通常営業
・海上保安庁	一次警戒態勢（船舶に対する安全確保の勧告を実施）継続中

- ・清水港クルーズ **運休**
- ・清水マリニビル **通常営業**
- ・フェルケール博物館 **通常営業**
- ・クルーズ船 **寄港予定なし**

(上下水道局)

- ・中島浄化センター テニス利用者等が屋上避難をしたが、その後、屋上避難から、帰宅または室内避難へ切り替え、その後、全員退去
- ・清水北部浄化センター テニス利用者等が屋上避難をしたが、その後、全員退去
- ・避難した方への支援として、駿河区役所、清水区役所に水のボトル缶を提供

(保健福祉長寿局)

- ・中央福祉センター (はーとぴあ) 閉館、41人が一時避難、その後、全員退去
- ・津波災害警戒区域外ではあるものの、次の施設では利用者等の安全確認ができるまで合計52人が待機していたが、津波注意報に切り替わった時点で、47人は待機解除、5人はさらに待機していた。7月31日8時30分、**全員退去**

～内訳～

- 養護老人ホーム清水松風荘 47人 → 0人
- なぎさホーム 1人 → **0人**
- うしおワーク 4人 → **0人**

(市民局)

7月30日

- ・清水市民活動センター 閉館
- ・生涯学習交流館(14館) 閉館
- ・庵原斎場 予約者なし

7月31日

- ・清水市民活動センター **通常どおり開館**
- ・生涯学習交流館(14館) **午前 開館(貸館・講座の停止)**
午後 通常どおり開館
- ・庵原斎場 **通常どおり開館**

(観光文化交流局)

7月30日

- ・三保内浜、用宗海岸海水浴場 閉鎖、避難完了済
- ・清水総合運動場、清見潟公園スポーツセンター、横砂テニス広場、中島テニス広場、由比・蒲原プール、三保貝島スポーツ広場、蛇塚スポーツグラウンド 閉鎖
- ・マリナート 2階以上に34人が一時避難、その後全員退去
- ・みほしるべ 2階以上に職員5人が一時避難、その後全員退去
- ・三保グラウンドゴルフ場 閉鎖
- ・清水港船宿記念館（未廣） 閉鎖
- ・興津坐魚荘記念館 閉鎖
- ・次郎長生家 閉鎖

7月31日

- ・三保内浜、用宗海岸海水浴場 閉鎖継続中
- ・清水総合運動場、清見潟公園スポーツセンター、横砂テニス広場、中島テニス広場、由比・蒲原プール、三保貝島スポーツ広場、蛇塚スポーツグラウンド 通常どおり利用可能
- ・マリナート 通常どおり開館
- ・みほしるべ 通常どおり開館
- ・三保グラウンドゴルフ場 閉鎖継続中
- ・清水港船宿記念館（未廣） 通常どおり開館
- ・興津坐魚荘記念館 通常どおり開館
- ・次郎長生家 通常どおり開館

(教育局)

- ・浸水区域内の小中学校12校に部活動等で在校していた生徒児童4人、保護者5人、職員107人が校舎の上階で一時避難、その後全員退去（地区支部避難所・児童クラブの人数は含まない）
- ・津波避難ビルとなる小中学校18校に部活動等で在校していた生徒児童71人、保護者1人、職員247人が校舎の上階で一時避難、その後全員退去（地区支部避難所・児童クラブ人数は含まない）
- ・各小中学校へ連絡し、体育館への避難者に対し、空調がある普通教室を開放し、普通教室への避難を受け入れるように指示済み

- ・浸水区域内の清水興津図書館は臨時閉館し、職員6人が上階で一時避難、その後全員退去
- ・清水桜が丘高校は浸水区域外だが、商業科の研究発表があり、市外の生徒を含め295人の生徒が待機していた。その後、全員が退去
- ・津波災害警戒区域内の児童クラブ（6クラブ）避難完了
保護者へ連絡し、安全な場所に避難、迎えのあった子から引き渡し中
4クラブについて児童引渡完了（職員も避難済）
2クラブについて引き渡しが完了していない児童29人一時避難、その後全員退去

7月31日

【児童クラブ】

- ・津波災害警戒区域内の児童クラブ（6クラブ） 通常開所

（こども未来局）

【こども園・子育て支援センター】

7月30日

- ・津波災害警戒区域内の市立こども園・私立こども園（14園） 閉園
保護者へ連絡し、安全な場所に避難、迎えのあった子から引き渡し中
市立こども園…4園について児童引渡完了（職員も避難済）
私立こども園…10園について児童引渡完了（職員も避難済）
- ・清水テルサの子育て支援センターは閉鎖し、3人が垂直避難、その後全員退去

7月31日

- ・津波災害警戒区域内の市立こども園・私立こども園（14園） 通常開園
- ・清水テルサの子育て支援センター 通常開所

4 17時00分 避難指示区域の変更

- ・気象庁の予想津波最大高及び津波の観測情報を考慮し、17時に避難指示区域を一部縮小し、以下の範囲を引き続き避難指示区域とした
- ・引き続きの避難指示区域は、駿河区は西島等6地区、清水区は折戸二丁目等21地区のうち、津波浸水想定区域内で基準水位3.0m以上の区域とした
- ・市管理の国道150号については、17時に、一部通行止め区間を解除した
- ・「避難指示区域外の地域においても、状況によって再度避難指示を発出する可能性が

あるので、いつでも即時に避難できる体制を整えた上で、市から発表する情報に十分注意してください」と注意喚起した

5 7月31日 8時00分現在の公共交通機関の状況

- ・静鉄ジャストライン（バス）始発から通常どおり運行
- ・静岡鉄道 始発から通常どおり運行
- ・JR 東海道線 始発から通常どおり運行
- ・東海道新幹線：運行中
- ・なお、国道150号、149号については、全区間で規制解除

6 津波避難指示の解除

- ・18時30分に津波警報から津波注意報に切り替わったため、静岡市沿岸地域に発表している避難指示について、全て解除した
- ・なお、7月31日8時30分時点で避難所は全て閉鎖した
- ・現在も津波注意報が発表中のため、気象庁や市が発表する情報に十分注意してください

7 これまでの被害の通報

- ・消防局に対して、津波に関する被害についての119番通報なし